要求水準書第 50 条（下水道使用料算出等業務）について

現在の業務内容・手順に関しては見直しを進めており、以下の内容で業務委託を想定しております。なお、詳細な手順等は未定であるため、受託者からの提案によるほか、市との協議により検討するものとします。

- (1) 井戸使用者（人数賦課世帯）の下水道使用料算出業務に関すること
 - ・下水道使用人数は、使用者からの申し出により算定する。
 - ・上水との併用世帯における下水道使用料の自動算出（システム機能）
 - ・「おくやみ窓口（※）」における市との情報連携対応
- (2) 井戸使用者（人数賦課世帯）の下水道使用人数の調査に関すること
 - ・年に 1 回程度、下水道使用人数の確認に関する通知を発し、使用人数を調査すること。
 - ・検針時等に使用人数に疑義を感じた際は、市担当者と連携し、正しい使用人数の把握に努めること。
- (3) 井戸使用者（人数賦課世帯）の下水道使用料減免手続きに関すること
 - ・守谷市公共下水道条例施行規程第 29 条に規定する下水道使用料の減免手続きについて、使用者への案内から受付まで。
 - ・市の決裁等により減免決定となった際の、料金システムへの入力及び使用者への通知。
 - ・減免期間終了時の対応等。
- (4) 下水道使用料算出結果のシステムへの入力に関すること
 - ・(1) から (3) により算出された下水道使用料のシステム入力。
- (5) 下水道使用料減量申告結果のシステムへの入力に関すること
 - ・事業者等からの下水道使用料減量申告の受付及び減量申告に基づく下水道使用料のシステム入力。
 - ・市の決裁に必要な書類作成等。

※おくやみ窓口とは

ご家族が死亡した際のご遺族の負担軽減を図るため、守谷市各課が連携して各種手続きのワンストップ化を図るサービス。

上下水道課については、市担当者と受託者が情報を共有し、「契約者変更」「引落口座変更」等のほか、井戸使用世帯については「使用人数の変更」の手続きを行っている。